

「喜多方市長期人口ビジョン【第3版】(案)」及び「第3期喜多方市総合戦略(案)」に対する意見等の内容と意見に対する市の考え方

No.	意見等の内容	市の考え方
1	<p>若い世代の手取り収入の低さが大きな原因と考えられる。今の手取り額では安心して子供を生めないし、育てられないと思う。</p> <p>この問題は一地方市町村で解決できる問題ではなく、国の問題であると考え。国がもっと有効な政策を考え実施してもらう必要がある。</p> <p>喜多方市としては、若い世代の手取りを上げるための方法を皆で真剣に考え、国に要望を出すことが大切であろう。(例えば、減税(消費税、物品税、自動車関連税 etc) 社会保険料の低額、給与収入における基礎控除、所得控除の引き上げ等) この中には既に国で議論されているものもあると思うが、田舎の一市が改めて明確に要望書を出すことは意味のあることと思う。</p>	<p>ご指摘のとおり、若者が安心して結婚・出産・子育てできる環境をつくるためには、手取りを増やすことや子育て支援の充実などにより、子育て世帯の精神的・身体的・経済的負担を軽減することが非常に重要です。</p> <p>市では第3期喜多方市総合戦略の基本目標2において「安定した雇用を創出する」を掲げており、地域資源を活用しながら、地域の稼ぐ力を高めるとともに、若い世代の働く場の創出や安心して働き続けることができる環境づくりに努めてまいります。</p> <p>また、本市総合戦略に基づく施策の推進にあたっては、国の財政面、人材面、情報面の支援制度を積極的に活用してまいります。</p>